

第56回全日本聾教育研究大会

愛知大会



「聴覚障害教育の専門性の継承とさらなる発展」
—主体的・対話的で深い学びの授業を目指して—

2022年10月6日(木)～7日(金)

<指定授業校> オンデマンド配信

愛知県立千種聾学校 幼稚部 小学部
愛知県立一宮聾学校 小学部 中学部
愛知県立名古屋聾学校 高等部本科 高等部専攻科

<公開授業会場>

愛知県立千種聾学校 幼稚部 小学部
愛知県立一宮聾学校 幼稚部 小学部 中学部 高等部 寄宿舎(施設公開)
愛知県立名古屋聾学校 中学部 高等部本科 高等部専攻科 寄宿舎(施設公開)

<授業研究分科会・研究協議分科会会場>

愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 授業研究分科会 開会式 記念講演
研究協議分科会 閉会式

主 催 : 全日本聾教育研究会 東海地区聾教育研究会

主管校 : 愛知県立豊橋聾学校

協力校 : 愛知県立名古屋聾学校 愛知県立千種聾学校 愛知県立岡崎聾学校
愛知県立一宮聾学校 岐阜県立岐阜聾学校 三重県立聾学校

後 援 : 文部科学省 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 全国聾学校長会

全国聾学校教頭会 全国特別支援学校長会 東海地区聾学校長会

東海地区聾学校教頭会 愛知県特別支援学校長会 全国ろう学校PTA連合会

全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 一般社団法人愛知県聴覚障害者協会

協 賛 : 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会 小川再治研究協賛会

公益財団法人日本教育公務員弘済会 公益財団法人愛知県教育振興会

引用: 豊橋市公式ホームページ 壁紙ダウンロード『手筒花火2』 (<https://www.city.toyohashi.lg.jp>)



英虞湾（三重県）



名古屋城本丸御殿（愛知県）



長良川鵜飼（岐阜県）

第56回全日本聾教育研究大会（愛知大会）事務局 愛知県立豊橋聾学校

TEL:0532-45-2049 FAX: 0532-47-7545 mail:zennichiro-aichi@toyohashi-sd.aichi-c.ed.jp

第56回全日本聾教育研究大会 愛知大会

記念講演

演題：「令和の日本型学校教育を実現するために」 講師：岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇 氏

授業研究分科会

会場	NO.	分科会名	授業研究テーマ	助言者
千種校	1	幼稚部	豊かな言語活動を目指した教材づくりとその活用について	信州大学 教授 庄司 和史 氏
	2	小学部Ⅰ	論理的思考を高める授業づくり	愛知教育大学 教授 岩田 吉生 氏
一宮校	3	小学部Ⅱ	考えたことを伝え合い、学びを深める授業	元愛知県立名古屋聾学校長 大胡田 昭二 氏
	4	中学部	考えを多面的に深め合う授業	岐阜大学 助教 鈴木 祥隆 氏
名古屋校	5	高等部本科	思考力を育てる授業づくり	筑波技術大学 教授 長南 浩人 氏
	6	高等部専攻科	思考力やプレゼンテーション能力の向上を図る授業づくり	帝京平成大学 教授 藤本 裕人 氏

研究協議分科会

NO.	分科会名	分科会テーマ	助言者
1	早期教育Ⅰ（乳幼児）	乳幼児の豊かな発達を支える保護者や関係機関との協働による早期支援の在り方を考える	愛知淑徳大学 教授 井脇 貴子 氏
2	早期教育Ⅱ（幼稚部）	遊びや生活の中で、他者と関わりながら生涯にわたる学びの姿勢の基となる言語力や生きる力を育む指導・支援について考える	信州大学 教授 庄司 和史 氏
3	教科教育Ⅰ（小学部）	他者と協働しながら、生涯にわたる学びの姿勢の基礎となる学力や言語力と生きる力を育むための授業の在り方について考える	愛知教育大学 教授 岩田 吉生 氏
4	教科教育Ⅱ（中学部）	他者と協働しながら、生涯にわたる学びの姿勢を高め、生きる力を支える確かな学力や言語力を育むための授業の在り方について考える	東北福祉大学 教授 大西 孝志 氏
5	教科教育Ⅲ（高等部）	他者と協働しながら、生涯にわたる学びの姿勢を高め、社会の変化に対応できる学力や言語力と、自ら学び続ける力を育むための授業の在り方について考える	筑波技術大学 教授 長南 浩人 氏
6	自立活動Ⅰ (発語発音・聴覚活用)	言葉で考え、他者と受信や発信のできる力を育むための発語発音指導、聴覚学習、言語力の育成の在り方について考える	同志社大学 教授 中瀬 浩一 氏
7	自立活動Ⅱ (障害認識 ・コミュニケーション)	自他ともに尊重できる障害認識の支援と、広く他者と関わり、深く分かり合うためのコミュニケーション力の育成の在り方について考える	岐阜大学 助教 鈴木 祥隆 氏
8	重複障害教育	社会で他者と主体的に関わり合いながら、自分らしく生きる力を育むための授業の在り方について考える	愛知教育大学 教授 大塚 とよみ 氏
9	寄宿舎教育	課題を主体的に見出し、他者との協働により課題解決しながら人々と共に豊かに生活する力を育むための指導・支援の在り方について考える	元愛知教育大学 教授 小田 侯朗 氏
10	キャリア教育	充実した社会的自立や自己実現を目指し、自己理解・障害認識を踏まえた指導・支援について考える	帝京平成大学 教授 藤本 裕人 氏
11	地域連携 ・センター的機能	地域との連携の充実を目指した聾学校としての取組や役割について考える	元筑波大学 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会 専務理事 松本 末男 氏